

2017年3月期第1四半期 決算説明会Q&A

Q: ACE (Anritsu Capital-cost Evaluation)について、全社単位での管理か？あるいはセグメント単位で管理しているのか？

A: 最終的には全社連結での評価となるが、内部的にはSBUと呼ぶ事業セグメント単位で管理している。各事業に対しては一律の資本コストを課している（※1）。

※1 ACE = 株主資本×エクイティスプレッド
= 株主資本× (ROE - 株主資本コスト)

Q: 収益性の改善に向けた取り組みについて。

A: グローバル調達推進や部品の標準化等を進めることで粗利率の改善を図っている。また、業務プロセスの改善や経費の節約等によって販管費率の改善に努めている。

Q: 第1四半期末の棚卸水準についてどのように考えているか？

A: 部品、製品ともに適正にコントロール出来ていると考えている。

Q: IoT分野における測定需要への取り組みについて教えて欲しい。

A: 当社は、通信品質や信頼性の高いモバイルネットワーク向け計測に強みがあり、IoTの開発ニーズとしてもオペレーター主導による開発需要はもとより、当社の技術が応用できる有望分野についても積極的に取り組んで行く。

Q: 5Gへの取り組みについて教えて欲しい。

A: 当社における5Gビジネスは2017年後半から立ち上がってくると予測しており、計測ソリューションをタイムリーに市場に提供できるよう研究開発を進めている。